Press 1992 vol. 10
in beauty co
spent som
hotel on
planned
in the inn.
long-termei
heavy skirts

X-PRESS Vol. 10

CONTENTS

PSYCHEDELIC VIOLENCE X CRIME OF VISUAL SHOCK

No. 19834／横浜市・坂本名子さん

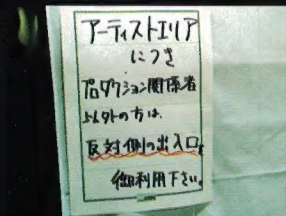
「うわあー、どないしよー」と、ＦＣ担当は叫んでしまいました。何故かというと、あまりのハガキの凄さにです。みんなホントにスゴイねぇ。リキ入ってるねぇ。「私はこの何十年間、懸賞に当たった事がありません。絶対当てて下さい」「当てないと泣く」「このハガキは絶対当たる！」（笑）等々…。そんなにみんな欲しいんだったら、もっといろんな物集めてくるんだった…。と少し後悔した私でした。涙をのんで抽選した結果、下記の方々が当選です。おめでとう！この会報読んでる頃にはもう到着しているかな…？…
という事で、あまりのみんなの熱心さに負けました。もうこれ、コーナーにしちゃいます。「モノ」を集めるにはＦＣ担当だけでは限界があるので、STAFFROOM 3rd の方にも協力をお願いして…いろんなもの、集めます。
今回は…

◆去年のFILM GIGにて来場者に配布されたメンバーのメッセージ入りＣＤ（もう二度と手に入らない超貴重品！）　５０名様
◆９１年１２月３１日、紅白出場時／TOSHI が雲仙に向けて歌った「SMILE AGAIN 」の楽譜（サイン付き）　１名様
◆「ロックな人になりたい！音カタＣＤ」洋楽プロモーション用シングルＣＤ（非売品）<DJ:TOSHI>　５０名様
→これも一般では絶対手に入りませんよぉ！
◆そして！これから集める何か！　？名様

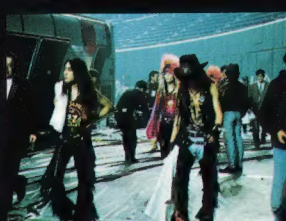
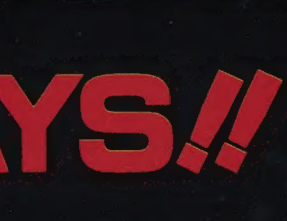
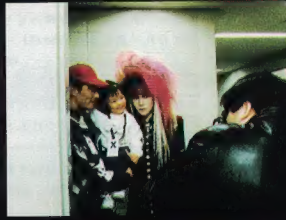
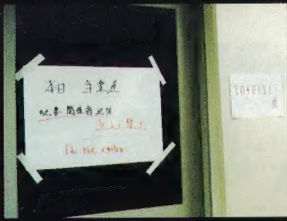
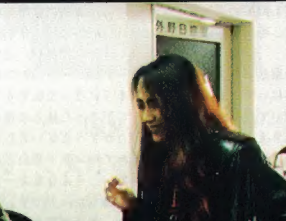
もちろん、どんなガラクタでも宝物になるっ！
「ガラクタ」なんて呼ぶなっ！…とお叱りのハガキもたくさん頂きました。そうだよねぇ、…ゴメン！
さて、上記の物が欲しい方、何が欲しいかを必ず明記の上（「そして！これから集める何か！」を御希望の方はどのメンバーの物が欲しいかを必ず明記）
「宝物争奪戦・最近寂しい私の（僕の）心のすきまをこのプレゼントで埋めたいのさ」係りまで！
そして！ラッキーな前回の当選者達はーっ！！
あー、わかった、わかった、やくな、やくな（笑）！

「ツアー中のガラクタ、何が当たるか分かんないけど応募しちゃいました」
当選者発表！！

◆ライブ後イベンターの人がはがしていた控室のドアに貼ってあった紙（“TOSHI 様“とか書いてあるもの）
No.10121 愛媛県／矢野史奈子さん
No.23318 長野県／百瀬雅史さん
No.19480 佐賀県／諸井美紀さん
No.31412 埼玉県／桜庭亜希子さん
◆ツアー中HIDEが読んでいた音楽雑誌（但し“JANE'S ADDICTION“のページは切りとられていて無い）
No.19148 神奈川県／阿南景子さん
◆HIDE使用 サイン付きダイエースプレー
No.23739 北海道／新谷克利さん
◆楽屋で拾ったHIDEピック
No.28754 北海道／大日向未希さん
No.34891 千葉県／中村順子さん
◆HIDEサイン入り風船
No.27813 神奈川県／松井奈美さん
No.26897 新潟県／渡辺彩子さん
◆楽屋で拾ったHIDEのアクセサリーらしきものの一部
No.34756 神奈川県／福島由香子さん
No.19996 岡山県／片山直美さん
No.31925 千葉県／久我朋子さん
◆PATAがツアー中読んでいたスポーツ新聞
No.24112 千葉県／直井涼子さん
◆楽屋で拾ったPATAピック
No.36904 東京都／浅川知子さん
No.12818 宮城県／泉　洋子さん
No.5843 東京都／高田尚美さん
No.4807 福岡県／永島みゆきさん
No.34563 愛知県／神谷未生さん
◆PATA使用・サイン付きダイエースプレー
No.29571 徳島県／湯浅奈美さん
◆TAIJI の壊れたサングラス
No.36527 福島県／斉藤菜採さん
◆楽屋で拾ったTAIJI ピック
No.20262 群馬県／中島紀子さん
No.17677 東京都／阿部睦さん
No.24157 京都府／土居桂子さん
No.13174 奈良県／上田久美子さん
◆Ｘ風船
No.24058 青森県／桝館知子さん
No.8843 岩手県／高橋和代さん
No.32633 秋田県／奈良亜樹子さん
No.16554 東京都／原田鈴代さん
No.24119 千葉県／足立　健さん
No.26287 東京都／阿藤直美さん
No.14006 埼玉県／内田有紀さん
No.2112 千葉県／小林祥子さん
No.22279 愛知県／中島早苗さん
No.19319 広島県／藤井紀江さん
No.23268 群馬県／関上友理子さん
No.9750 千葉県／高山奈美さん
No.35505 神奈川県／原田久美さん
No.24716 北海道／高木由紀さん
No.20914 長野県／湯本正恵さん
No.21047 愛知県／福井　綾さん
No.25881 島根県／迫田たどりさん

当たった人、オメデトウ。宝物にしてね。
次回もいろんな物、みんなの為に探してくるので応募してみてちょうだいな。ただし、単に住所・氏名を書くだけよりは、なにかアピールがあった方が良いかも…。１人ハガキ１枚は守ってネ。

東京ドーム

1／7。いよいよだ。年が明けたとはいうものの、お正月気分なんて必要無かった。このライブを終えると、当分無い…。よくXを目に焼付けておかなければ、と気合いも十分。あの3日間ドームに来ていたみんながそう思っていたハズだ。控室へ行く為のパスを受け取り、ドームの中へ入る。せわしなくスタッフが走り回っているかと思えば、意外と静か。キン、と張詰めた空気だけが会場内に漂っている。芝の上にはシートがかぶされているので、歩くとペタペタという音だけが響く。すれちがうのは警備アルバイトの男の子や、舞台関係らしき人が数人だけ。本当にみんな裏にいるのだろうか、と不安になる。ステージセットの裏へまわると、8月の時と同じ様に厳しそうな警備員が立っている。じろりとにらまれたのでパスを思い切り目の前に出すと、軽くえしゃくをしてくれて中に入れてくれた。中ではツアーの時に一緒だったたくさんのXスタッフが走り回っていた。安心してとり会えずスタッフ控室に荷物を置く。消防の方がいらっしゃって、キョードー東京の方や警備の方達と、今日の曲目表を見ながら打合わせしている。カメラのセッティング等をしていると、「そろそろリハだね」のスタッフの声。振り返るとHIDEがゆらゆらとステージに向かって歩いて行ってしまった。しばらくしてから響くギターの音…。メイクのN女史はおいしそうなパンをどっさりスタッフ控室にもってきてくれた。「おいしそうなパンを見るとつい買ってしまう」のだそうだ。スタイリストのT女史はのびてふくれたラーメンを「おいしい」と食べている。…暫くして、コックさんのような人がバックステージにやって来た。なんとそれはカレー屋さんであった！！（しかし1人1杯の制限付きであった。）給食の様に並んでもらうのだ。…

…メンバーがステージに揃ったのか、誰もいない会場内にパイプオルガンの音が鳴り始める。…会場内へ行ってみる。いきなり頭にポツっと水がたれて来た。外は小雨が降っていたと思ったが、まさか東京ドームとあろう物

が雨もりなんて…。ステージ上で目についたのはＸＴシャツをおそろいで着ているHIDEとTOSHI 。その回りにはツアーで見慣れたスタッフらの顔、顔、顔…。真剣な表情でリハーサルは進む。「ピアノもっと上げて！」TOSHI の厳しい声がマイクを通して響く。HIDEは体を慣らしているのだろうか、時々のけぞったりしながらギターを弾く。舞台向かって左側へ移動してみる。髪をゆっくりとかきあげながら、TAIJI 。ラフにしてはいるものの、キマっている。PATAはビールをちゃんと横に置いてのリハーサル。舞台前とはいえ、ドームだ。かなり距離もあって、YOSHIKI が見えない。あちこち歩いているとビデオのセットにぶつかりそうになってしまう。（本当に舞台前はビデオが凄かった）しかし、姿は遠くても、ドラムの震動はビリビリと床に伝わって来ている。…
振り返ると誰も居ない客席。薄暗くて薄寒い会場内。ここが数時間後には人と熱気で一杯になる。不思議だ。
控室に戻る。「しっぷ、どうなってる？」「あります」「ばんそうこう、あるー？手、切った」「開場です！」「招待の方、大丈夫ですか！」…等々…さまざまなスタッフの声が入り乱れて、わさわさしてくる。花があちらこちらから来ている。ALFEE 、LUNA SEAからの花がスタッフ控室に届けられている。
　雑誌等でもTOSHI が言っていた様に、今日は本当にひとくぎり。いろいろな感慨がメンバーを、スタッフを、包んでいる様だ。

ここで私の会報用メモ帳の文は終わっていた。あとは真白だった。覚えているのは、会場内にあふれた人々の歓声を聞いて、スタッフらの居るダグアウト席に向かって走った事と、まだまだ走り続けて行く事に疲れを見せる事すらも無いＸの姿、そして、それに新しい何かを感じている自分の姿だった

東京ドームこぼれ話

＊HIDEのソロの終わった後の事。HIDEが、座っていたPATAをつついて…。

HIDE「ちゃんと見たかよぉ」

PATA「み、みてねぇよぉ」

HIDE「なんだよぉぉぉー（情けない声で）」

PATA「だって、どこから見ろってんだよぉぉ」

HIDE→しゅん。…

オモシロイ２人でした（笑）。

＊ステージから戻って来たHIDE。

HIDE「こ、こわかったぁ」

PATA「なぁ」

何がですか？と尋ねると

PATA「わからない人にはわからないんだよねー」

マニュピレーターの稲田さん「そーなんだよねー」

ＦＣ「エー何ですか、何ですかぁぁ」

結局教えてもらえず、何が何だかわかりませんでした。すみません

＊TAIJI と並んで椅子に座っていたTOSHI 。２人共、表情がとてもカッコよかったのでカメラを向ける。TAIJI はカメラに視線をくれてキメてくれたのにいきなりTOSHI がニィィィィーと…

TOSHI 「オメエ、これから戦いに行くんだから、（アンコール前だった）顔を作らせるなよなっ！カメラ向けられると作っちゃうんだよね」

TAIJI 「ククククッ」

こーゆーワケでキリリとカッコイイ２人のツーショットのハズの写真は使えないものとなってしまいました。もおっ！…えーん。

＊YOSHIKI の楽屋の前でカメラをスタンバイしていたＦＣ。しん…としている…ドキドキ…息をも殺してこちらもじっ…ドアのノブがゆっくりと回って…そっとドアが開けられ…出てきたYOSHIKI …カメラにゆっくり…

ピース！

おちゃめな人なんですよねぇ…。

＊すっかり衣装も着終わったHIDE。バイオリンの中井氏の娘さん（３歳）を見つけると…

「あ ――――――――――――――っつ　」

そうです。HIDEちゃんはお子ちゃまが大好きなのでしたものおじしないその子が、HIDEを見てニッコリ笑うと、

「もうもうもう ――――――――――っつ　」（笑）

でもロリ○○とかじゃないから、安心してねっ（笑）。

＊開演前。支度のすんだTAIJI が楽屋から出て来る。椅子に座って一服していると、そこへPATAがやって来て、TAIJI の衣装を見るなり…

PATA「なんだ、寒そーじゃねぇか」（笑）

TAIJI 「あぁ、大丈夫だよぉ（笑）」

そんな唐突なセリフもPATAさんなら自然です（笑）。

＊カメラのレンズもドーム前日にピッカピカに磨いてスタンバイしていたＦＣ…ところが…HIDEにいっと一番初にレンズを向けたのが間違いだったんでしょうか…

HIDE「グラビアの美少女〜」（意味不明）

と、カメラに近づいてきたので、うわぁーっと逃げるＦＣ！！！カメラを取ると、レンズに…ぶちゅ…

ああああああああああああああああ ――――――

！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！

レンズはカメラの命…カメラを取ってレンズをおそるおそる見ると…そこには…赤い口紅の跡が…（ＦＣ大涙）

ＦＣ「ふぇぇぇー…」

PATA「はははははー」

でもちゃんと落ちました。カメラを持ってるよいこのみなさん、レンズにちゅーなんてしないようにね（笑）

伝言板スペシャル！

◆１／５、東京ドーム終了後に、正面ゲートの前で俺と友達の２人で写真を一緒に撮らせてくれた、メガネをかけた子と、４０万円もするというコートを着ていた子の２人組の心優しい女の子。撮った写真がきれいに写っているので出来れば君達にも渡してあげたいんだけど…。

（No.15747／宇田川　敦志）

◆Ｘ・東京ドーム５日、帰る途中、駅の切符売場で（近辺）HIDEのタオルを落とした方、大切に保管してあります。心あたりのあるHIDEchanFAN の方はいますか？

（No.16663／池田道代）

◆東京ドーム最終日、アリーナ25ゲートF12 ブロック73番にいて、途中何度も倒れそうになった私をうちわであおいで頂いたりして励まして下さった後ろの席のお姉さん３人…。本当にどうもありがとうございました。その後私は倒れてタンカで運ばれてベッドで寝かされていた時にも情けなくて泣いていて…。そんな私を一生懸命に励ましてくれたあなた！凄く嬉しかったです。もしこれを読んで思い出してくれたら…御連絡下さい。

（No.19996／岡山のNAOTO さん）

◆１／７の東京ドームで、福岡から着物で来ていたパタRIN FAN なんだけど、私達の隣の席にいたTAIchanFANの二人の女の子、名前とか聞くの忘れてしまったのでよかったら手紙でも下さい。あと、私達の後ろの席だった、PATAchanFAN と、HIDEchanFAN と思われる男の子、私達がプレゼントした九州ラーメン「うまかっちゃん」を食べた感想でも手紙にでも書いてよかったら送って下さい

（No.4807/永島みゆき）

◆１／５の東京ドームで倒れてしまいまして、医務室に運ばれる途中でコートを落としたみたいなんです。もし拾った方がいたら連絡下さい。黒のロングコートです。ポケットの中にはライターと財布と友達の写真が入っているんです。ライターはとても大切な物なので、是非お願いします。席はアリーナB4-84 でした。

（No.16294／愛知県・加古幸枝）

◆ドームで６日もウエーブをやったんだけど、C4ブロックのあたりでTOSHI さんに同化してたそっくりな人が頑張っていたんです。ウエーブをアリーナでもしようって…。（YOSHIKI さんに同化してた人も…）その人達ＦＣに入ってなかったらこれ出した意味無いんだけど、会員である事を信じて出します。一言「惚れました」。本当にTOSHI そっくりで、びっくりした。似てる人っているんですね。　（No.6034 ）

◆１／７東京ドーム40ゲート７通路２階28列29番だったあなた！一緒に帰ろうと言ってくれたあなた！TAIchanFANのあなた！私は真後ろにいたHIDEchanFAN の和光に住んでいる受験生です。二中だったと言っていたあなたと、三中の私は文通したいのでこれを見ていたら手紙下さい。　（No.34943／青木恵美）

◆６日、東京ドームでしんどくて座っていた私に「これ飲んで」ってジュース持って来てくれました。「ありがとう」と言うと「ＸＦＡＮはみんな友達だよ」って。YOSHIKI さん、HIDEさんに同化してた２人です。ジュースもってきてくれたのも嬉しかったけど、その言葉が嬉しくて感動しました。ＸＦＡＮはみんな友達です。だから、メンバーに迷惑かけるのやめて。私の事裏切らないで下さい。メンバーにいき場の無い思いかかえて悩んでほしくない。ドームほんとに良かったです。５，６，７日の思い出大切にします。

（No.19889／松村友紀）

◆あんなに長時間のコンサート、初めてでした。１１pm近くまでみんなよく頑張ったと思います。（Ｘもファンも）悪夢の様に後ろの席でメンバーは米粒どころかありんこ並にしか見えなかったけど、たしかに昨日の夜、同じ時間と空間に身をおいてたんだなぁ…と思うとため息がでます。

（No.35646／内田経子さん）

◆アンコールが始まって「Say Anithing」…。一緒に歌ってるうちにしばらくＸに会えないという今の気持ちが曲の内容とダブっちゃって涙が出てきました。この日は２回目のアンコール終わってもＳＥが聞こえてなくて、３回目のアンコール…「Endless Rain」。その前にTOSHI が各メンバーの名前叫ぶ時間をくれて30秒間みんなで叫んだ後始まったこの曲は今まで聞いたどの時よりもせつなかった。また涙があふれてきて歌えなくなっちゃって…。スクリーンが次々とメンバーの顔をうつしだすけれど、どの顔も何かを耐えてるように見えて、また涙がこぼれて止まらないんです。そしてＳＥ「Say Anything」。このまま時が止まってくれたら…。――――TOSHI 、HIDE、PATA、TAIJI 、そしてYOSHIKI 。楽しい３日間をありがとう。

（No.13735／東京都・鈴木　佐知子さん）

◆１／５の東京ドーム、はるばる大阪から行ってきました。１／４の夜に高速バスに乗ってユラユラと…。東京駅にＡＭ６：００頃着いたので、１時間位駅でボーっとしてました（笑）。時間を潰すために原宿に行きました原宿にはＸのファンの方々がたくさんいて、「今日はＸのコンサートなんだ…」という気持ちで一杯になりました。…

（No.17763／大阪府・片桐直子さん）

◆３日間、日変わりメニューで最高でした。もう口では言い表わせない程感動しました。みんなパート変えての「20th Century Boy」…また見せて下さいね。

（No.21220／庄司　美果さん）

◆みなさん、覚えていますか？夏のドームの時にウェーブがおこったのを…。実は私は夏のドームも行ってきたんです。しかも１塁側１Ｆスタンドでウェーブをやりました。今回もウェーブがおこったんですっ。またもや私は１塁側１Ｆスタンドで、やりました。「これをメンバーが見てくれたらいいのになぁ。」と思っていた所、願いがかなったのかTOSHI が出てきて「おまえたち、何して遊んでたんだ？」と一言。もちろんみんなは「ぎゃアー」ですよ。それで、「もう一度やってくれ」とか言ってくれて…。TOSHI が「こっちから」と指をさしてくれたのはいいんですけど、はっきり言ってライトで反射して見えなくて、１Ｆスタンドのみなさんは少々困っていました（笑）。でもやり始めるときれいにそろってて。改めて「ファンの団結力は凄いっ」と感心しました…。学校で友達に興奮して話まくっていたら、「こいつ、ほっとこーぜ」と言われてしまった私でした。ちゃんちゃん。　（No.20022／石川県・のんchan）

◆私は１／７の最終日、熊本から一人で行ったんだけど周囲のFAN の子とメンバーの名前呼んだり、気合い入れたり、狂ってしまいました。「Say Anything」「Endless Rain」を肩組んで泣きながら歌って…。泣きじゃくる私を「Ｘは絶対帰ってくるから」となぐさめてくれた隣の席のFAN の子達、本当にありがとう。Ｘのファンって優しくて感激しました。帰りの飛行機の中で「Say Anything」を聞きながらTOKYO の夜景を見ていたら、涙が止まらなくなってしまいました。Ｘを知って、まだ素直に感動出来る自分が存在する事を知りました。こんなわけわかんない社会の中で、大人になるにつれて失くしていく「何か」をＸは思い出させて、時には「本気だせよ！」って元気をくれる、そんなアーティストだって思います。　（No.20804／ＲＥＩさん）

◆東京ドーム無事に終わり、おめでとーです。私は５日だけしか行けなかったんだけど、名古屋を出て東京に着いた時は、おーいるいる、黒の集団、ドレス、サリー…っとＸ　Fan が。（名古屋駅でもサリー集団に会った）「おー、今日は日本中がＸと化してる…」って思ってしまった。東京ドームに着いた時は、もー、Ｘ、Ｘ、Ｘ…みんなすげー気合い入ってるなーって感じだった。私達は東京ドームを半周位してから、今日自分達の泊まるホテルを探した。わけわからん地図を見ながらやっとたどり着いたホテルにも、Ｘ　Fan がいた。「おー、みんな遠い所からやって来たんだー」っと感心しながらチェックインしたら、私の隣のYOSHIKI とHIDEちゃんに同化してた人が「３泊です」って言ってたから「あー３日間行くんだ…」っとJEALOUSYを感じつつ学校をうらんでいた私であった。私達もホテルでそれぞれ、私はHIDEちゃん友達はYOSHIKI に同化してドームへ行った。階段を登っている時にすれ違った２人の女の子が「あーっ、HIDEちゃんだーっ」って言ってくれたのには、もーめっちゃくちゃうれしくて壁をこわしたい位だった。ハハ…。

ライブでは、２回目のアンコールの後、TOSHI が「ウェーブ」って言った時は、もー、自分がスターになった気分ではしゃぎまくった。その後、な、なんとHIDEちゃんがマイクを持っているではないの。HIDEちゃんのカワイイ（？）声が流れた時は、狂いまくった…。

（「あい」さん）

◆私は６，７日に行きました，６日はインディーズ時代の曲、７日は私にとって初めて「Rose Of Pain」「Unfinished」「Say Anything」が聞け、とても良かったです

（No.22238／幸恵さん）

◆１／５の東京ドームでのLIVEで２Ｆの７列264 番（多分）だった２３歳の岡山からいらした方に。

隣に座っていた兵庫から来た１８歳の自分です。その日の夜行バスで帰るという事で途中で抜けましたが、もしよかったらＬＥＴＴＥＲ下さい。

（No.10275／原　京子さん）

今回は、一緒に思い出を作った見知らぬあのヒトに一言伝えたい！という事で伝言板スペシャルをもうけました少し古くなっちゃうけど、横浜アリーナやパワーステーションのものも一緒に載せました。こう見ると、ライブ会場でＸのFAN じゃなかったら絶対会わなかっただろうなぁ、という出会いが結構あるんだ、と思いましたねぇ…。

紅白歌合戦だ。おりゃーっ！

出演が決まってから早いもので、あっという間に12月31日。ついに、あのＮＨＫ「紅白歌合戦」にＸが出演、です。本当に有名な方々がたくさん一緒になると聞いて、不謹慎にもちょっと取材が楽しみだったのですが…ＮＨＫホールへの入場はさすがに規制がとても厳しく、ホールとは離れた控室のみの取材となります。

ホールに入る人だけがもらえる
超ウルトラ関係者のパス

茶わんにも「ＮＨＫ」の主張が…（笑）

夕方、ＮＨＫに到着したＦＣ。国営放送はさすがに広い…いや、広すぎる…。受付では控室までのナント地図（！）が用意されていて、それを見ながら行ったにもかかわらず…迷ったファンクラブ（笑）。泣きベソをかきながらエレベーターを降りると、見慣れたＸスタッフの顔が！ヒト安心…。よかったぁ…。ロビーに掛かっている黒板には「紅白歌合戦」の文字が並んでいます。おはようございまぁす…と恐る恐る控室の中をのぞくと、TOSHI は衣装を合わせながら着ている最中。凄い！なんだかきらびやかで紅白だなぁ…という感じです。背中のシルバーな大ドクロが怖いです。HIDEは…うぁ！えり元の羽根がショッキングピンクの髪と共にゆらゆらと揺れているっ！「ロックスタア」ですねぇ。後ろ髪が長ぁああい。TAIJI は「うーん…」と悩んだ末、ファイヤーパターンの皮ジャンを着てニッコリ。やっぱりTAIJI はこれだよねっ。ブーツも凄く格好良かったんですよ。PATAは、長いフリンジの付いた皮の上下に、もはやトレードマークか？JACK DANIELSのＴシャツ。「Jimmy Page（元レッド・ツェッペリンのギタリスト）ですか？」と言うと、PATAは片足をひょいと上げてヒラヒラフリンジと広がったズボンの裾を見せながら「Joe Perry （エアロスミスのギタリスト）みたいだろ？」うーん、みんな決まって

「PATA」のネーム入り皮ジャン

「雲仙の人々を励ましに行ってきます」

「ひゃー、す、すごい写真」と喜ぶ編集長(笑)「これ、どーなってんだ？すげぇなぁ」

手前ではPATAりんがメイク中

廊下で打合わせのTOSHI

「ね、すごいかかとでしょ」

「ね、この裾もスゴイでしょ？」

るぜ！イカスぜ！（死語…）あれ…？YOSHIKI は…？あ、来ました！あれ？…皮のジャケットをラフにはおったのみ、です。でも、こんなカンジのYOSHIKI もイイッ！（"今月のよっちゃん"の目黒・鹿鳴館の時のカンジです）何着ても似合うなぁ…。なんて思っている内に、ＮＨＫホールへいざ出陣！いってらっしゃーい！とエレベーターに乗込んだメンバーを見送った後、スタッフと共にモニターテレビを探します。ところがあったのは、１階下のロビーに車に取付ける様な小さな、小さな、テレビがひとつだけ…。これじゃ、スタッフも放送の模様がわからない。天下のＮＨＫがこんな事で良いのっ！？と右往左往していると…とあるスタジオから大音量が。何だ何だとのぞいて見ると、やはりＮＨＫにヌカリはありませんでした。小さな映画館風にスクリーンと客席の様に並んだ椅子があります。そこではＮＨＫホールの模様が映されておりました。音も大きくて迫力満点。もうすぐ７時２０分…。ドキドキする胸をおさえながら「全国のファンクラブのみんなも見ているかな…」とスクリーンをじっと見つめます…。シルエットで出演者が映しだされる、とスタッフの一人が「あっ！いたいたっ！」「髪ですぐわかるっ！」（笑）と大騒ぎ。１曲目はバブルガム・ブラザーズ。でもこの後またすぐメンバーは戻って来るのでオープニングだけ見て控室に戻ります。ロビーにはチアガールの服を着た女の子や、旗を持った男の子、子供、…ともう賑やかなこと。全員出演者なんですね。次のＸの演奏まで時間がかなりあります。「そば食いてぇよー」と叫ぶスタッフ。そうか…大晦日なんだ…。（じつはこんな事だろうと、ちゃっかり昼間にオそばを食べてきていた私でした）でもそば粉アレルギーのPATAには関係の無い話なんでしょうね…（笑）。HIDEが次の衣装に着替え終わりました。個人的ですが、私はこういうのを待っていたっ！おサイケな柄の上下に（ズボンの裾がびらっと広がっているのだ）黒いロンドン・ブーツ。元は英国の国旗柄だったのを黒く塗りつぶした、との事…。す、凄いかかと…。その割にはすんなりと歩いていますねぇ。HIDEちゃんってば、実は普段でもこっそりはいてたりしてね（笑）。それにしても、リカちゃん人形みたい…。せっかくだから、撮影しようよー、とのスタッフの誘いもあって、カメラマンと階段で撮影大会が始まります。終わると、スタッフらの居る所へやってきて座り込み、コーヒーを一杯。みんながやっぱり集まって来て、注目なのはロンドン・ブーツ。…

「それでは、雲仙を励ましに行って来ます！」

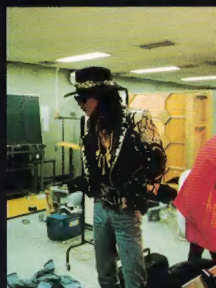
TOSHI の声です。すると、隣の控室から（１つの大きな部屋が仕切ってある、という仕組みの控室だったので、声などはメンバー同士つつ抜けなの

TOSHI くん御愛用のスリッパ（笑）

です）パチパチ、とメンバーの誰かの拍手。歌詞を読み上げて練習しながら、エレベーターの方へ向かって行きます。（ちなみにこの時使用した「SMILE AGAIN 」という曲の楽譜をサイン付きで貰ってきましたので、プレゼントします。応募要領はプレゼントのコーナーを見てね）——————YOSHIKI の次の衣装が見たいのだけれど、まだの様です…。TAIJI は、ロビーでスタッフと談笑中。PATAはぼんやりとタバコをくゆらせています。HIDEは、貰ったらしい昔のＪＡＰＡＮ（イギリスのバンド）の写真をニコニコと見つめながら、「ほんっとに、絵みたいだよなー…」とつぶやいています。そんなに好きなのね…。

そんなこんなで、いよいよＸの出番の第２部の始まりです。YOSHIKI の準備も整った様です…うわ、スゴイ！真白、というより、純白というカンジでしょうか。…ロビーに居た、Ｘ以外のスタッフもビックリしています。キレイ…。ニコニコ笑顔でエレベーターへと向かって行きます。TOSHI …ちょっと緊張気味かな…？胸の鳥（鷹…かな？）の羽の刺繍が、王子様の様です。頑張ってね！！またまた大移動、のスタッフ。先程のモニタールームへ行くと、殆どがＸスタッフだったのでした（笑）。原　由子さんが終わり、チェッカーズの紹介でいよいよＸの登場です。あああ、どうしよう…（何がだ？）胸元に手をあてて一生懸命に歌うTOSHI 。スタッフ一同、くい入る様にスクリーンを見つめます。…本当に、あっという間…。控室に戻る途中、スタッフが「なんだか見ていただけなのに、凄い緊張しちゃった…」と胸をなでおろしています。ホッとした表情で（と、私には見えた）メンバーが戻って来ます。「お疲れ様！」スタッフが口々に声をかけます。あとは、YOSHIKI がビールを一気飲みする場面を残すのみとの事…。「終わったねぇ…じゃないんだよ…まだあるんだよ…」エ？…そうです。ホントの１９９１年の締めくくり＆１９９２年の幕開けは、目黒・鹿鳴館で行われるのです。…（こうして31日のＸはＮＨＫを後にして猛ダッシュで目黒へ向かい、LADIES ROOM らと共にカウントダウンを行うのでした…）——A　HAPPY　NEW　YEAR！！！！

この長ーい髪は「エクステンション」と言います

２人がかりの着付け…

何か考えている？HIDEちゃん。

黄金のギターコンビもさすがの紅白には緊張気味？

松本氏・今月の1枚 SPECIAL

無言激隊が行く！

HIDE写真集「無言激」撮影レポート

とにかくまぁ、今回は大多忙の編集長。何故か…。
そうです、知っている人は知っている、HIDEの写真集「無言激」（音楽専科社より3月7日発売）の撮影等の為なのです。そこで今回は「松本氏・今月の一枚／ＳＰＥＣＩＡＬ！」と題して撮影の最終日、ちょいとお邪魔させて頂いたのでした…。

東京に大雪が降り、大きな地震が街を襲った数日後…。雑誌「SHOXX 」より発売となる、HIDEの写真集「無言激」の撮影最終日のスタジオへオジャマしました。ヘアメイクはもうみなさん御存知、あの亀山哲哉さん。その「てっちゃん」を始め、HIDE、カメラマン、衣装・楽屋スタッフ、そして「SHOXX 」編集長の星子氏など、まとめて「無言激隊」と命名されていたのでありました。…
某都内スタジオの中では、早速メイクの済んだHIDEが紅白の時のサイケな衣装でカメラの前に立っています。あれ？何だか今日は外人さんが多いな…と思ったら、なんとまぁ、可愛い赤ちゃんがいるではありませんか。名前は「アシュレイちゃん」だそうで、11ヶ月だとの事。今日のモデルさんです。どうりで「来る時、人形もってきてね」とスタッフに言われたはずでした。クマちゃんの人形をパッと見せると、ニッコリ笑ってギューとだきしめています。シー、カワイイんだから、こいつはっ！衣装変えでやってきたHIDE（実は大の子供好きだったりする）がアシュレイちゃんに近ずくと、「この人は何だろー…」というまなざしでじっ…とHIDEを見つめています。その前で「しえー」などと、いろいろなポーズをとって見せているHIDEは、確かにＸのHIDEでした（笑）。
HIDEがDRESSING ROOM に入り、セットが変わります。東南アジア風壁布（こんな表現しかできなくてゴメンナサイ）が掛けられ、椅子と花瓶が置かれます。「これで最終カットだよ」と3rd スタッフ。次はちょっと凝った髪型になるらしく、時間がかかるとの事…。その間も「アシュレイちゃん」は、よちよち歩かされたり、ぬいぐるみを取ってはブン投げたり、と、回りのスタッフも見ているだけで飽きないといった様子。その内疲れたのかお母さんに抱っこされて眠りに入ってしまいました。…
およそ２時間後…。DRESSING ROOM から出てきたHIDEは頭に真白い布をかぶって、顔の両サイドからは揺れる金色の巻いた髪…。まるでいつものHIDEとは別人の様でした。カメラマンがカメラの前にスタンバイ。椅子に座ったHIDEの周りには、３人のヘアメイクさんが取り囲んでおります。ＢＧＭにはなんと「I'LL KILL YOU 」が！（有線だったのかなぁ？）いよいよラストカットのスタートです。すごい…暗闇の中に異様にぼんやりと浮かぶHIDE…。国籍不明の所がまた良いんですよねー。いよいよ出番のアシュレイちゃん。裸でお母さんに抱っこされてスタンバイ。風邪ひかないようにね…。スタジオの中は、照明の調整をしながら微妙に進んでゆきます。人も多いので酸素が薄いカンジ…。HIDEはじっ…とカメラを見たまま、表情が動きません。お母さんがアシュレイちゃんを連れてHIDEのもとへ。HIDEが抱っこした瞬間、！「うぎゃあ ――――――――――――――！！！！」
とこりゃまたもの凄い勢いで泣き出してしまいました。
思わずHIDEも一緒に「あ ――――――――――」
姿が見えるとマズイのか、アシュレイちゃんからは見えない所にお母さんはひとまず待機。余り頭を動かしたり表情を変えられないHIDEは、カメラを見つめてさっきと同じ表情のまま。お母さんがいなくなったとわかると、ますます泣き狂うアシュレイちゃん。あの国籍不明のかっこうでヒザの上に赤ちゃんを抱っこしながら、
「や ――――――――――――――――」
「い ――――――――――――――――」
と、言葉でしかあやす事が出来ず、もどかしそうなHIDE。うーん…。「みんな、笑わせて、笑わせてっ」とHIDEが言うと、音楽専科社の星子編集長を始め、スタッフらダイの大人がカメラの脇にゾロゾロと集まって来て「べろべろー」「ばー」「うらうらー」などと意味不明の言葉を口々に発しながら（笑）なんとかアシュレイちゃんを笑わせようと必死の姿を見ていると、みんなこの写真集にいかに一生懸命なのかという姿勢が伝わって来て、涙が出そうになりました（笑）。そんなみんなを見て何かが通じたのか（？）ふっとおとなしくなったアシュレイちゃんのスキを見てカシャ！休憩も含め、この後も１時間近く奮闘を続けて、ＯＫ。いやー、タイヘンでしたね。「お疲れ様でした！」この時点でもう21:00 。HIDEは星子さんに「これから長〜い長〜い夜の始まりだよ」星子氏「え？」…
都内某所のこじんまりとした飲み屋。撮影終了の打上げが行われました。アーティストも大勢来るらしく、いろいろな方のポラロイドが貼ってあります。…う！なんと店のなかにアライグマが！（もちろん本物）HIDEが「か、か、か、かわいい ――― 。」と感激しております。星子氏のオンドでカンパーイ！…暫くすると…あっ！星子さんの髪の色が銀色になってるぅ（笑）。スプレー式の髪染めをHIDEは手にしていたのでしたははは一。
星子氏「髪がカタイ（笑）」なんだかんだ言ってウレシそうですよ、星子さん。こうして「無言激隊」は夜の街を次へ、また次へ…と朝まで渡り歩いてゆくのでした。
おわり（笑）。

という事で、とにかくドーム後も多忙なHIDEをお届け致しましたが、さすが編集長…「今月の一枚」は忘れておりませんでした。
「ＮＥＶＥＲＭＩＮＤ」／ＮＩＲＶＡＮＡ
です。
このニルヴァーナというバンド、この原稿執筆時には来日中でして、編集長は足を運ばれた様です。私はチケットが取れませんでした。ははは。えーん。

TOSHIくんの世界あの店この店

今月のお店：ルトゥール（美容院）

企画倒れが多いＴＯＳＨＩの新コーナー決定！今回はＸのヘアメイクでおなじみの中島さんのいる「ルトゥール」を紹介します。

TOSHI/T　中島/な　店長(てんてん)/て　(店員)ふくにし/ふ　小森/小　F·C/F

Ｔ：いいですか？
Ｆ：いいですよ。
Ｔ：ラジオじゃないんだから、ちゃんとやらなくてもいいのか（笑）。え〜。「第一回!!ＴＯＳＨＩの世界あの店この店！」
：パチパチパチ！（ヒュ〜ヒュ〜ドンドンパフパフパフッ）
Ｔ：ありがとうございます。やっとボクのコーナーができました。
Ｆ：前からあったんですけど‥‥。
Ｔ：あっ、前からあったんですけどね、不評の為にですねぇ、変えてしまいました（笑）。さてっ！その第一回目に、なんとこの「ルトゥール」が選ばれた訳です。
ふ：すばらしい！
Ｔ：世界あの店この店だからねぇ。「世界」だよ？ では中島さん。なぜこの店を始めたんですか？
な：始まったから。
Ｔ：そうでなくて。話、終わっちゃっただろっ！
じゃあ、お客さんでファンクラブの子たちって来るでしょ？どんな話するの？
な：ファンクラブの話。
Ｆ：うぅっ‥‥。また、そうやってせめる。
な：ホントホント。
Ｔ：コンサートの日とか、Ｘと同じにして下さいとかいってお店に来るの？
な：来るよ。
Ｔ：その時はなかじも髪の毛やったりするの？
な：いないもん。
Ｔ：あっいないんだ。
な：いる訳ないっしょ。いたらあんたたちの頭はどうすんの。
Ｔ：（笑）知らない。
では、この店の店長さんを紹介します。こんばんわ。
て：こんばんわ（笑）。
Ｔ：どうですか？この店をやっていて良かった事とか楽しかった事とかありますか？
て：良かった事ですか？ＴＯＳＨＩさんに会えた事ですね（笑）。
：うまいっ（笑）！
Ｔ：そりゃそうだよ。じゃあ、てんてんやふくにしさんは、コンサートの日とかＸと同じにして下さいって来る人をやってるんですか？
ふ：このあいだの東京ドームの時は、店長が髪係で私がメイク係でした。
Ｔ：じゃあ、コンサートの日とかはこの店に来るとＸになれるんですね。
ふ：はい。でも、人気が高すぎてだいぶ前から予約を入れてもらわないと‥‥。
Ｔ：あっ、予約制ね。じゃ、次回Ｘが復活するときは復活した時点でもう予約を入れてほしいですね。３ケ月、４ケ月前から。
て・ふ：そうですねぇ。
Ｔ：店に来るファンの子たちはどうですか？ボクの場合は、ふくにしさんとかから、そういうファンが何を話てたとか、よく聞くんですけど‥‥まぁ、でたらめな噂が多いですね。
：多いですねぇ。
ふ：ＴＯＳＨＩさん結婚説とかもありましたね。
Ｔ：ありますねぇ。そりゃ、ないです。敢えて否定することもないんですけど。えっ？
な：ラジオじゃないんだから。
Ｆ：（ホントにラジオの様に進行しているのです）
Ｔ：そう。実はですね、ルトゥールのみんなとカラオケに行こうっていうんで、カラオケボックスに行ったんですよ。そこのは、点数が出て対戦できる様になっているんですねぇ。
ふ：アダルトチームとヤングチームにわかれて対戦したんですよ。
Ｔ：そう、アダルトチームがボクとなかじとここのマネージャーのママで、ヤングチームがここの従業員。アダルトチームはみんな歌うまいんだよ。俺もちゃんと歌ったし。でも、俺は五十何点しか出ないんだよ。
ふ：私は９２点でたんですよ。
Ｔ：何を歌ったんだっけ？
ふ：未来予想図Ⅱです。
Ｆ：誰の歌？
ふ：ドリカムの。
Ｔ：そう、それを歌ったら９２点だったんだよ。でもプロじゃなくて誰が聞いても、音程が全部はずれてたんだよ（笑）。
ふ：違いますぅ。機械が正しいんです。ＴＯＳＨＩさんは、負けを認めた方がいいですよ。
Ｔ：負けは認めるよ。点数が低かったから。で、俺も熱くなっちゃってその後、こりゃ普通に歌ったら

ダメだと思って「与作」を歌ったんだよ。（笑）サブちゃん（北島三郎）のまねして。そうすりゃ、ちょっとは下手になるからサ。でも、それも五十何点なんだよ（笑）。そんで、ふくにしが歌ったら又、八十何点だったんだよな。もう、俺も本気になっちゃって、最後は何だっけな。あっ、ハウンドドッグの「涙のバースデイ」だか「嵐の金曜日」を歌ったんだよ。完璧に歌おうと思って、音程、リズムも外さないで譜割り通りに歌ったのね。自分では完璧に歌ったのに、五十何点しかでないんだよ。てんてんとかふくにしとかは、工藤静香かなんかを「ふにゃぁ〜」って歌ってもいい点数がでるんだよ。ありゃ、あてになんないね。

F：そう、あれは不思議ですよね。

T：あの基準は何なんでしょうね。

F：ぜひ、しりたいですよねぇ。

T：じゃあ、知っている方は「TOSHIの何でだカラオケこのヤロー!!」の係まで、ちゃんとした理由を‥‥どうしてTOSHIは点数がでなかったのか、どうすれば点数が上がるのか、もしくは仕組みね。仕組みっていっても中の電気の図とか書かれてもボクは分かりませんよ、並列とか直列とかは困りますんで。

F：説明文ですね。

T：そうそう。あるいは、「私は歌がうまくて悩んでいます。（笑）みんなもうまいと認めてくれています。でもカラオケの点数はオンチなヤツに負けてしまいます。」という人で「こういう風にしたら点数が上がりました。」という経験を持つ方がいましたら、同じくこの係に送って下さい。
もうそろそろ、締めていいですかねぇ。

F：まだでしょうねぇ。

T：あっ、なかじの話をしていない。
どうよ、最近。あっ、Xの事はだいたい分かったから、この店はほかの店とココが違うというとこはありますかねぇ。痛んだ髪の毛をいじるのは得意ですね。

な：得意です（笑）。痛んでる髪の毛を復活させるパーマとかね。あとほら「カットをしながらトリートメント」とかね。

T：あっココに（鏡に）はってありますねぇ、汚い字で（笑）。「カットしながらトリートメント。只今サービス期間中。」何ですか？これは。

な：だから、カットの前にトリートメントを付けて、

T：あっ、その間にカットをしてくれるんですね？ボクもよくやりますよね？

な：やんない。

：大爆笑。

な：最近入ってきたんだもん。

T：あと髪の毛に相談とかは受け付けてるの？

な：時々、問い合わせがあるよ。例えば「ブリーチしてその後に赤い色を入れようと思いましたが入りません。」とかね。でもそれは入らないのはあたりまえです。

F：そうなの？なんで？

な：だってブリーチして‥‥‥‥‥‥（5分程、説明をしてくれて）

T：あんたバカなのによくそんな事知ってるねぇ。

な：それが仕事なのっ！でもこれは企業秘密だから書いちゃダメ。

F：えっ‥‥。

T：じゃあ、相談を受け付けましょう。電話だとどうなるか分からないのでハガキにしましょう。

F：返事が書ける様に往復ハガキですね。

T：じゃあね、ファンクラブ宛でいいな。「ルトゥール中島のオレに任せろオマエの髪は‥‥」係まで（笑）。ちゃんとコーナーは最後まで書かなきゃだめだよ。

な：いろいろとアドバイスしますよ。

T：はい。あっ、小森さん。今日、この店に取材に来たらですねぇ、たまたまいつもこの店で頭をやっているボクらのキーボーディストの小森さんが来ていらっしゃいましたので。どーもどーも。

小：どうも。

T：なんだか好評だったらしいですね、この前の会報の小森さんのところ。

小：あ、ホント？あれね、真面目に話ちゃった。

T：どうですか、中島さんのは。今日も新しい髪方ですね。ヒゲもなくなって。

小：これはね、まだ暫定的なんだけど。今度はもっと短くしてみようかなと思ってますけど。

T：次も中島くんにやってもらうと。中島くんの良さっていうのはどこらへんにあるんでしょうか。

小：良さですか？ん〜、趣味が同じ（笑）。やっぱりこれは大切ですね。

T：じゃ、話が合うってことですね。やっぱり髪の毛は気心知れた人にさわってもらいたいということでしょうか。

小：そうね。繰り返すけど、趣味が同じ（笑）。

T：これは、宣伝になっちゃうんですけど、小森さんのアルバムがボクは好きで、良く聞かせていただいてるんですが。

小：うっ、ありがとうございますっ！それも趣味が同じ（笑）。（この趣味が同じというのは何か意味があるのだろうか‥‥）趣味が同じの人には大変好評なのですが、そういうところばっかりに好評なために、なかなかセールスに結びつかないのよ。

T：（笑）なかなかポピュラリティを得られないって感じですか？でも、凄くいいと思うんですけどね。ファンクラブのみなさんも聞いてみたらいいかもしれないよ。っというわけで、じゃあ最後にですね中島さん。このファンクラブの会報を持って「中島さん、これを読んで来ました。中島さん好きよ。」と言ってくれた人には何か特典はありますか？

な：5％引きにしましょう！

T：なんと！5％引き。

F：凄いですねぇ。

T：じゃ「従業員一同、心よりお待ちしております」ということでいいですね。

な：あっ、ルトゥールステッカープレゼント！

F：えっ何枚？

な：5枚ですね。

F：ありがとうございました。

いかがでしたでしょうか。全然、テーマのない取材だったような気もしないでもないんですが‥‥。インタビュー中のカラオケと髪の毛のお手紙はちゃんと受け付けますのでファンクラブまでコーナー名をちゃんと明記した上でおくって下さい。では‥‥。

TOSHIのちょっと宣伝コーナー

このINFIXというバンド、アルフィーの坂崎幸之助氏がプロデュースを手掛けている。メンバーは4人とも九州の出身だそうだ。かといって「めんたいロック」という訳ではない。TOSHIいわく「ボクも仲がいいんだけどね、それを除いても何かいいものを持ってるバンドだと思うんで、みんなでそれを見つけていって欲しいなと思いますね。」興味のある方はお試しあれ。

そういえば、Xの東京ドームに坂崎さんと一緒に観に来てくれていました。

1992.3.21 DEBUT
SINGLE「Romancing Journey」C/W「COOL EYE'S」
ALBUM「青春楽団」

発売元:(株)バンダイビジュアル
販売:(株)アポロン
事務所:think Corp. ☎03-5682-0877

PATAの居酒屋日記

Valentine's Dayを目前の控え街中がチョコレートの大売り出しの某日、都内の某居酒屋にてPATAの居酒屋日記の取材を行いました。今回は、The Silver-DoggsのCool JOEさんをお迎えしました。夜8時からという事でJOEさんが来るまでPATAと雑談をしつつ待ちました。しかし後半は、収拾がつかない事になってしまうのでありました(笑)。

PATA/P　Cool JOE/J　F・C/F

F：最近PATAさんは何をやってるんですか？
P：えー。何も。飲むか家にいるかだなぁ。
F：ほかに何かあるでしょ？
P：もうすぐ、F1が始まるんだよな。あと、ミニカーとかに凝ってるなぁ。
F：ミニカーってあの？
P：うん。でも子供の持ってる安いヤツじゃなくてイイやつな。あと車のプラモデル。何個か高いの持ってるんだけど作らずに置いてあるんだよなぁ。
F：へぇ。
P：そんでさ、荒木さん（Xの楽器関係のスタッフ）が凄ゲーんだよ。ミニカーの同じ型の色違いとかまで持ってんだもん。だいぶ前に、ミニカーの何かの本にも載ったらしいんだよね。
F：人は見かけによらないとは、この事ですね？

――――そんな話をしているうちにJOEさんがやって来ました。それも、東スポ新聞を片手に持って現われたのでした。そして、席に着くと新聞をテーブルの上に広げて――――

J：見た見た？オリジーくん。

――――オリジーくんとは何ぞやと思ってる方に少し説明すると（私もあまり理解していないので間違ってたらごめんなさい）中国の奥地の部落の男性とメス猿との間にできた人間ザルで、中国に行った日本人がそのサルを見つけて日本に連れ帰ってきた。ちょっと前から話題になっていて写真もちゃんと載ってて、まぁ、見たら鼻とかちょっと猿とは違うからそうかなぁとも思うけど――――

P：（笑）。帰国？どうしたの？
J：肺炎にかかって入院してんけど、本物のお父さんが中国から来て一緒に帰るらしい。
F：でも入院したのは動物病院なんですよね（笑）
P：でも、これホントかなぁ（笑）。
J：ホントやて。
P：だって（新聞の写真を見ながら）この（オリジーくんの）服ホントに着てないんじゃねーの？描いたみたいに見えるぜぇ。
J：ホンマや。でも、この顔はサルとは違うやん。
P：何かなぁ。あやしいなぁ（笑）。
F：東スポっていうのがまた（笑）。だって、この前のは「ネッシー捕まる」ですよ？見ました？（私は電車の中でオヤジの新聞を覗き読みした）ニュースではネッシーのネの字もやってなかったのに。
J：（笑）。その前なんかUFOが墜落してその宇宙人の写真が載ったし……。

――――ここからUFO話、霊現象の話まで発展してしまい鳥肌の立つFCのM²――――

J：ねぇ、ところでどうすればいいの？
F：（ドキッ）えっ……実はPATAの居酒屋日記というコーナーがあってそのゲストでJOEさんに来てもらったんですよ。
J：オレは何をすればいいの？
F：実は今日、内容を何も考えて来なかったんです……（苦笑い）。
P：何だそりゃ。
F：いつも飲んでる時とか何を話てるんですか？
P：最近はF1の話かなぁ。そういやぁ、ポールポジション見た？（ポールポジションというF1の番組）
J：見た見た。（といっきにF1の話にのめり込んでいく二人）
F：（うっ完璧に入れない）

――――しばらくしてから――――

J：おれら、地蔵'Sだから話さんよ。
P：そう、2号と3号が揃ってるもんなぁ。
F：もしや、1号とは。

Ｐ：ＪＩＭＭＹ。
Ｆ：（笑）。
Ｊ：今度、地蔵'Ｓでバンドやろうっていってるんやけど、そこから話が全く進んでない（笑）。誰か決めて仕切ってくれるヤツがおらんとダメやろうね。
Ｐ：もう、その話がでてからだいぶ経つもんなぁ。
Ｆ：じゃあ、ファンクラブで仕切りますから。やりましょうよ（笑）。ドラムは？
Ｊ：ドラムはいない（笑）。３人でやるから。
Ｆ：カッコイイなぁ（笑）。絶対やりますからね。
（ボンドにやってみたいと思ってるＭ²である）
———— この頃、１５分おき位でＰＡＴＡに電話が入る様になる。電話の話を聞いていると誰か来る事になっているらしい。————
Ｐ：これから永桶（ロクｆ編集部）が来るらしい。
Ｊ：じゃあ、永桶が来たら司会進行をしてもらえば？それまでお休みにして。
Ｆ：（そんなことでイイのかなぁ。まぁ、イイか）そうですね（笑）。そうしましょう。
———— と又、電話が……。どうも、まだまだ増えるらしい。今日は大変な事になるかもしれないという不安がＦＣに過ぎる（笑）。————
Ｐ：まだ永桶、新宿だって。
Ｊ：何やってんの？
Ｐ：ＡＮＴＨＥＭの取材らしいけど。後ろが賑やかだったから居酒屋かなんかだろ？っという事はヤツらも来んのか？
Ｊ：来んだろうなぁ。
Ｆ：誰が来るんですか？
Ｐ：ＭＡＤ大内は来るだろう（笑）。
（テーブルの上にはＦＣの持って来たロクｆが置いてある）
Ｊ：今回のＰＡＴＡはカッコ良く写ってるよなぁ。どれだっけ？（パラパラと）あっこれこれ。なんかカッコイイよなぁ（ロクｆ３月号７ｐ．）
Ｐ：ん？あぁ、これはオレも気に入ってんだよな。あんたのはどこよ。
Ｆ：そのもうちょっと後ろに載ってますよ。
Ｐ：あ、ホントホント。なぁに、あんたもキメてるじゃない。（半分、おばちゃん口調である）
Ｆ：カッコイイですよねぇ。
Ｊ：この人（ＰＡＴＡ）、人のバンドの合宿に遊びにきて飲んでた。
Ｐ：だって暇だったし。
Ｊ：ライヴちゃんと観にきてな。
Ｐ：行きますよ。
———— そんなこんなしているうちに ————
Ｐ：あ～。来た来た。
Ｆ：へっ？
———— まず、ＭＡＤ大内さん、マネージャーの門真さん、永桶さん、飛木さん（カメラマン）が入って来たのです。————
ＭＡＤ大内（以下Ｍ）：じゃ～ん！
：（大笑い）。（ココの前から飲んでいた様なので、来るなりテンションの高い人です……）
Ｍ：久し振りだねぇ。今日は何なの？
Ｐ：（笑）。今日は、ファンクラブの取材。
Ｊ：ちょうど良かった。大内に司会進行役をやってもらおうや。ホントは永桶待っとったけど。
Ｍ：何？いいですよォ。では、始めましょう。さて今までは何を話てたんですか？
Ｊ：これといって何も……。
Ｆ：すみません。
Ｐ：だから、永桶来るまで待ってたんだよ。
永桶（以下Ｎ）：オレは何なんだ（笑）。
Ｍ：じゃあ、最近よく二人が話す事は？
Ｐ：さっきも話したけどＦ１だねぇ。
Ｆ：それで私たちが分からなくて話に入れないままだったんですよ。
Ｍ：Ｆ１はオレも分からないから入れない（笑）。話を変えよう。しかし、Ｆ１って楽しいか？
Ｐ：楽しいよなぁ？
Ｊ：どこが楽しくないの？
Ｍ：だいたい、機械で競ったりするのって人間味がないじゃない。
Ｊ：でも大内は、野球のチームもよく分かってないやん。チームの監督の名前も知らんし（笑）。
Ｆ：（私たちも分からない……）
Ｍ：今日は何時頃から飲んでるの？
Ｆ：８時頃です。（ちなみに単に飲みに来てる訳では決してないのだが、ここまで来ると何も言えなくなってしまう。）
Ｍ：結構やってるじゃないの。
Ｆ：（この段階で１１時を回っていた気がするが）そうなんですけど、なんせ相手が地蔵'Ｓ２号３号が揃っていらっしゃるんで、話がとぎれてしまうんです（笑）。
Ｍ：何？地蔵'Ｓって。
Ｊ：ＰＡＴＡとオレで２号３号。そんでＪＩＭＭＹが１号やねん。
Ｐ：それでバンドやろうって話があるんだけど、それ以上の事が決まらない（笑）。
Ｊ：それは、さっきも話してファンクラブが企画してくれるって言ったよね。
Ｆ：ハイ。やりたいですよねぇ。
Ｐ：決まってからじゃないと、オレら練習もしないからなぁ（笑）。
Ｍ：でも３人だとドラムがいないな。じゃあ、オレがドラムやるよ。
Ｊ：でもな、やるのは地蔵'Ｓやねん。大内は入れんやろ（笑）？
———— ドアの開く音がして、入って来たのは細井さん（ロクｆ編集部）でした。————
Ｍ：せっかく人が揃ってきたので、みんなの経歴などを聞いてみましょうか。じゃあ、まず飛木さん。どうしてカメラマンになったんですか？
飛木（以下Ｈ）：最初は絵描きになろうと思ってたんだよ。（と経歴を話始めてくれた。ちょっと長くなるなるので申し訳ないのですがカットして）で、写真を始めた時とかはよく雪国に行って風景とか撮ってたよ。
Ｍ：へ～。凄いですねぇ。やっぱり絵をやってたから、写真の感覚もちょっと違ったでしょ？
Ｊ：何をやってたんですか？油絵？水彩？
Ｈ：水彩の方が好きだったね。だから雪国とかも結局は白黒ので表現できる世界だもんね。
Ｍ：おっ、芸術家同志の話になってきましたね。（その後もちょっと話しが続きます）次は、永桶の番。どうして今の仕事についたんですか？
Ｎ：学生の時に、雑誌社に年賀状をかたっぱしから書いたのね。
細井（以下HO）：何なのその年賀状って。普通の？
Ｎ：そうですよ。そしたら、返事がきたのがロクｆだけで、それでアルバイトさせてもらう事になってそのまま社員にしてもらったんですよ。今なら有り得ない話だけど。
Ｍ：年賀状出すなんて、変わったヤツな。
———— 又、ドアの開く音がして見てみると、DIE IN CRIES のＫＹＯとマネージャーの上村さんだったのです。どこまで増え続けるのでしょうか ————
Ｐ：よう、ＫＹＯ。
ＫＹＯ（以下Ｋ）：ＰＡＴＡぁ、ギターくれよぉ。
Ｐ：なんだよ、ヤダよ。
Ｋ：いいじゃん、くれよぉ。
Ｐ：ヤダッ（笑）。
Ｆ：（来るなり、なんという会話なんなんだ。この二人は……。）
———— 又、ドアの開く音。次は？ロクｆの編集長の阿部さんです。もう、この頃はほとんど、インタビューになってない。ＰＡＴＡさんもＪＯＥさんも阿部さんが一人で飲んでるテーブルに行ってしまい、まとめもないまま終わってしまうのでした。これぞ、尻切れトンボというやつです。————

店の勘定は当然ロクｆとファンクラブの割り勘という事でした。店を出ると（３時過ぎくらい）もう凄く寒くて、みんな固まってしまいました。が、一番固まっていたのがＪＯＥさんでした。そんな私たちの横を走って行く姿が……あ～っ！大内さん、お尻出して走ってる!!みんなが「やめろ～っ！」と言うと「あまりにもＣｏｏｌさんが寒そうだったから」と訳のわからん事を言いながら戻って来ました。そして「Ｃｏｏｌさん」を最初にタクシーに乗せて、お開きになりました。

無敵と書いてEXTASYと読む!!

"EXTASY SUMMIT IN BUDOKAN" VIDEO発売!!

１９９１年１０月２９日、現在のミュージックシーンの全てとは言い切れないにしても、部分的には確実に常識を変えつつある連中が、華麗かつ無敵な祭りを日本武道館において繰り広げました。
EXTASY SUMMIT '91 AT NIPPON BUDOKAN …。
まさに一夜限りのSPECIAL LIVEであったはずだが、ＥＸＴＡＳＹ　ＲＥＣＯＲＤＳを愛してくれる全ての人達の為に、まるごと無敵をパッケージしてしまったビデオ『無敵と書いてＥＸＴＡＳＹと読む！！』を発売します。
パワーステーションの集合シーンから始まり、このビデオでしか見る事の出来ないセッションを含んだ当日のＬＩＶＥ＆会場を爆笑のウズに巻き混んだ大竹まことさんとのＭＣなどを収録。さらには、過去の鹿鳴館及び渋谷公会堂でのＳＵＭＭＩＴや、ＥＸＴＡＳＹ流・無敵の打上げ風景も"絶対見たい！"という人がかなりいると信じて特別に収録しました。
ＥＮＤＩＮＧには、ＹＯＳＨＩＫＩがメッセージを届けます。今後のＥＸＴＡＳＹ　ＲＥＣＯＲＤＳは、Ｘは、何処へ行くのか？その答がきっと見つかるはずです。
１９９２年２月２１日、またひとつ常識を打ち破る為にリリースします。御期待下さい！！

"祭りは楽しい方がいい！！"
（ＨＩＤＥ）

1．OPENING
2．東京YANKEES/DIVE INTO FIELD
3．東京YANKEES with HIDE & PATA/ACE OF SPADES
4．VIRUS/小さな恋のメロディ
5．LUNA SEA/PRECIOUS
6．TOSHI 出山 & ジュテーム百太郎'S /HELTER SKELTER
7．YOSHIKI & ISSAY with strings/SATELLITE OF LOVE
8．TOSHI, HIDE, PATA, TAIJI & YOSHIKI with Power Chorus/X
9．無敵BAND/ANARCHY IN THE U.K.
10．ENDING～MESSAGE FROM YOSHIKI

ステレオ／60分収録／カラー　税込¥4,800
（ D.3月1日発売）　（税抜¥4,600）
制作・発売　EXTASY RECORDS
販売　SONY RECORDS

今月のよっちゃん

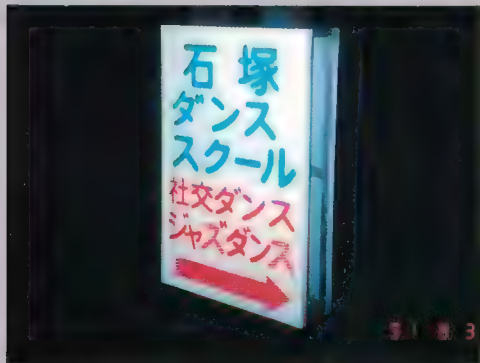
1991年大晦日／目黒・鹿鳴館にて
LADIES ROOM らとカウントダウン！のよっちゃん

都内某スタジオにて／雑誌写真撮影中・控室でのよっちゃん

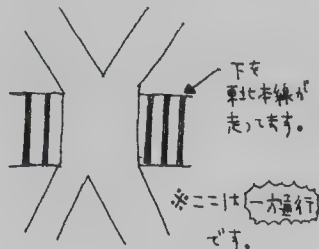
ＮＨＫホール／X with　オーケストラ・終了後の
関係者打上げでのよっちゃん

「おいらの街のX」はもう終わってしまったんですか？という質問がよくありますが､やりますよっ！だからみんなも大笑いのできるような写真を送ってちょうだいな。それでは、今回もいってみよ〜っ！

No.19505 久野 由美子san
友達と海へ行く途中で撮ったものです。はじめはビルの上に「松本印刷」の看板が見えたでそれを撮るためにビルの前を通ったらコレがあったんです。大笑いでした。
•結構、インパクトあるよねぇ(笑)。が、その前に････パノラマサイズで送るなぁっ!(笑)

No.20395 狩野 詩子san
全部同じお店の看板です。なんか全部お見せしたかったので送っちゃいます。
•っと、6枚送ってくるもんなぁ。しかし40歳迄の方って････私なんかまだまだ余裕。でもちょっと健康には自信がないからダメね。

No.25141 太田 宏和san
先日おばさんの家に行く途中でおもしろいものを見つけました。「石塚ダンススクール」その強烈な名前を見て思わず写真を撮ってしまいました。
•もう、大笑いしちゃったから2枚とも載せちゃうわっ!思わずなんか想像しちゃうよぉ(笑)。関係ないけど、太田kunのクラスの担任の名前がPATAと一字違いで「石塚英明」とゆうそうで、大声でしゃべると「静かにしろオェー」と言うそうです。手紙、楽しかったです。

これが「X橋」です！
ほんとに X通りです。
仙台駅のむかって左側にあります。

•橋のまわりは、そぼくな飲み屋さんとか、
あと、Hホテルなんかもあったりする。
NO.5923
aya

前回(Vol.8の会報)に仙台の「X橋」のバス停を載せて「ホントにあるの?どんなの?」って書いたらちゃんと答えてくれた方が結構いました。どうもありがとう。わざわざ、図にしてくれたAyaさんの返事を見て下さいな。

No.28765 北沢 晶子san
「いしづか内科クリニック」は友達と裏道を歩いていたらあった病院です。ちなみに写真の右下に写っているのは心霊写真ではありません。私の指です・・・・。
•ふふふふっ。私の目に一番最初に入ったものは「へら吉」だった・・・・。笑える・・・・

No.5607 金子 陽san
会報に参加したいと思っていましたが私は絵が大のにがてなので写真を送ることにしました。今までは「絶対、見つかりっこない」と思っていたんですけど結構あるもんですね。
•いろんな写真を7枚も送ってくれました。しかし良く見つけるもんですねぇ。

No.25595 有田 裕子san
旅行先の与論島という島にあるコンヌ楽園というところで写したものです。いきなりパタ だったのでびっくりした!
•今回はPATAネタが多いなぁ(笑)。これは何の道具なんですか?

No.6525 織田 真希san
道路ぞいにあるから目立つ目立つ。決して新しくないし、きれいじゃない普通のアパートなんだけど、私にはこの文字が光って見えました。
•出たっ!「よしき荘」第二弾。二つともマンションとかじゃないとこがイイねぇ(何がイイんだ・・・)。

No.28606 徳永 ちかsan
Loveがちょっとじゃまですけど許してやって下さい。
•このピンクのちゃちいところがなんとなくHくさいよね(笑)。

No.23919 三輪 桜san
•この写真に関してのコメントがなくてちょっぴり悲しい・・・。でもFFEEって写ってるから喫茶店なんだね、きっと。PATAが売ってるわけじゃないんだなぁ、きっと。

Fan's Room

「これ、載せますね」とHIDEに見せると、「なんだよーこりゃー（笑）」と絵をじっとみつめ、「ぶっ」とふきだして笑ったあと、「こいつにはオレってこうゆう風に見えてんだろうなー」とつぶやいておりました（笑）。

No.13326／西山恭子さん

◆東京ドーム最高でした。何も言うことなく感動しましたが、…少しの間、コンサートが終わって外でひたっていたら最終電車に乗りおくれ、次の日学校をさぼりました。（No.29482／小林よしみさん）

◇こばやしぃぃ（笑）。オマエってやつは。

◆私は会社に行く時いつもウォークマンを聞いているんですけど、（もちろんX）ある日、遅刻しそうになって電車を降りて走り出したとたん、ちょうど「紅」がかかって「お前は走り出す〜」って…（笑）。びっくりしたけど、なんかうれしくって1人でニヤニヤしながら走り続けました。

（No.8478/根本まゆみさん）

◇あるあるあるあるあるー。

◆TOSHI さん、本名は「としみつ」ですよね？「としぞう」じゃないですよね？ね？ね？

（TOSHI の事が世界一大好きなHACHIKO さん）

◇問合わせを結構たくさん頂いていますが、「としみつ」が本名です。私は偶然電車の中でこのTOSHI の本名について悩んでいた女の子達のすぐ後ろにいた事があります。よっぽど教えてあげようかと思ったけど、さすがにできなかった（笑）

◆HIDEちゃんのマネしてメイクしたら、「アジャコング」になってしまった。しかも、かなり似てる…どーしよう…。（No.30330／無敵さん）

◇はははははははははははははははは ————————。笑ってゴメン。

◆街を歩いてて、お店の中からXの曲が聞こえてくるとつい、用も無いのにそのお店に入ってしまう…。こんなのあたしだけ？じゃないよね。

（No.20379／岐阜県・ｍｏｔｏさん）

◇あるあるあるあるあるある ————————。第２弾。

◆私の友達は「Joker 」の事を「ジョッカー」とまじめに言っていた。

（No.32350／熊本県・Nagisaさん）

◇私の友達はカラオケで「Joker 」を歌う時、「Joker〜」の部分を「オッケー〜」と歌う。意味は不明。

◆家族で温泉に行った時の事…。スピーカーから「小フーガ」が流れてきました。すると、うちの妹（小５）は反射的に「あっ！Ｘの歌だっ」バッハの立場はいったい…（笑）。

（No.27245／秋田県・Mr.Jokerさん）

◆いつも楽しくX-PRESS は見ていますが、X-PRESS だけじゃ少しつまらないと思います。そこで私が１つ考えた事は、Ｘがいつも FAN を驚かせてくれるけど、今度は私達FAN がＸを驚かし返す、という事です。ランキングなどで１位にするという事は良いと思いなすが、それだけじゃ少し物足りないというのがあります。コンサートであんなに仲良くなれるＸ　FAN なら日本中のアーティスト、ミュージシャンがうらやましがる様な事、１度ファンクラブでぶちかましてみませんか？内容は考えてないけど…。何か出来ると思うので…。ただのFAN じゃないというとこ、見せつけてやりませんか？そして、日本中が注目するミュージシャンとFAN って思わせてみませんか？これだけ強力なパワーのFAN なら何か「アッ」と言わせる事ができると思ったんで…。

（No.21472／福岡県・亜矢子さん）

◇そうだね。難しそうだけど、何か良い案がある方は、遠慮なくファンクラブまでお手紙下さいな。

◆「YOSHIKI SELECTION 」聞きました。ライナーノーツを読みながら聞いていると、YOSHIKI と同じ世界にいるかのように…。忘れかけてた何かを思い出したような、とても懐かしい気がしました。そしてYOSHIKI の計り知れない大きさを知った時、自然に涙があふれました…。Ｇ線上のアリアが終わった時、流れる涙と共に、大きな拍手を送りました。

（No.35198／恵美さん）

◆Ｘがアメリカに行くと聞いて私は泣きました。「BLUE BLOOD」で好きになり、私がＸフリークになったのは７月１日「Jealousy」を聞いた瞬間でした。でも今年、私は受験生なんです。親に「LIVEは受験が終わるまでダメ」と言われて…。まだ日は浅いけど、こんなに好きなのに、ＸフリークでありながらLIVEに行った事が無いなんて、くやしくて泣きました。でも行くんだったら、「私はＸが日本で活動してる頃からファンだ」と誇れる位に凄いバンドになって帰って来て下さい。Ｘに頂点は無いと思います。常に上へ上へと向かっているからこそＸだと思います。いつか私もみんなとＸジャンプできる日まで待っています。

（No.33655／東京都・河野礼子さん）

◆俺達は待っているから。信じているから。必ず帰って来て欲しい。ただそれだけが言いたい。あんたらに出会えた俺達は幸せだ。だからこれからもずっと俺達を幸せにして欲しい。

日本をぬけて世界にケンカを売りに行く大馬鹿人達へ。

（名無しの男の子より）

◆始めてお手紙を出します。私は中学校で音楽を教えている、というより、生徒と一緒に音楽で大いにenjoy しています。もちろんXの曲も授業中に学習し、その度に彼らの素晴らしさ、音楽に対する研究熱心さ、更に彼らの持つ芸術性の崇高さに感服します！バッハやベートーベンの項目になると、どうしてもXと関連づけなければ私も生徒も気がすまなくなっています…。私は音楽の授業を１０回やれば８回音楽室をイベント会場にしてしまう程のパワーを使います。そうしなければ生徒に信頼されません。手抜きは絶対にしてはいけないし、手抜きがわかれば生徒は離れてしまいます。手抜きをしないばかりに、会議で寝てしまう事も度々あります。YOSHIKI さんの「手抜きは恥」という所、ものすごく感動します。私も音楽を「命がけの職業」にしている以上、絶対に手抜きはしません！今の世の中、何でも適当にすまし、せっかく持った知恵を悪さする方向にばかり使う企業人が多い中、Xのメンバーの様に自分達のあるべき姿を追求して「純」に音楽に打込む姿は誠に尊いものです。
彼等の復活を一日千秋の思いで待っています。…

（No.33787／目良　渉さん）

◆VOL.9 の横山さん。風船がしぼんだって書いてあったけど、風船はね、ライブの時落ちてきたらそのまま結んであるこぶをとって空気をぬいちゃうといいよ。そうすれば何個でも持ってこれるしね　次に風船もらったらやってみて下さい。…
ひでちゃん、ひでちゃん、今度ひでちゃんのコーナーでおいしいお店紹介して。そしたらみんな「おいしい気分」になっちゃうかなぁ？

（No.6122/血塗れの天使さん）

◆大阪城ホールが終わってから写したものです。
（No.29516／西川艶子さん）
◇HIDEちゃんがいっぱーい。わーいわーい。

◆東京ドーム３ＤＡＹＳ公演の時に、ノリ一発でやった騎馬です。メンバー一人一人に同化した子達でやりました。
（No.9218 さん）
◇雰囲気あるねぇ。

◆私の家の猫です。エックスやってるのわかります？はっきりいって寝てます。
（No.10718さん）

今月のX　KIDS！

◆女の子が私の子供です。ドームではイスの上に立って頭を振って頑張ってました。帽子もセーターも私の手作りですョ。
（No.24533/ 広島県・中西美幸さん・愛弓ちゃん（４歳）・りゅう君）

◆これは私が中学校最後の文化祭のために描いた絵の写真です。（前田さつきさん）
◇XのFAN って絵のうまい人が多いなぁ。

00Ⓒ応援ＴＶ　ヒデ・命がけでモトクロスに挑戦
30Ⓢヒロコ・グレース物語
45　水天宮に鎮守の森

00　応援ＴＶ　秀ちゃん監督・主演ミニドラマ！
30Ⓢ船上トーク・海物語

00　中BN◇10ラスカル
25　応援　秀ちゃん未知挑戦にモト冬樹感激◇Ⓝ

00　バレーボールワールドカップ'91・男子「アメリカ×韓国」解説・森田淳悟◇番組
5.30応援ＴＶ　秀ちゃんフォーミュラーカー挑戦

今月の編集長！

◆前回の「秀ちゃん駅員一日入門」という企画されてる番組の切抜きありましたよね。あれの続き（？）を発見！見た瞬間、これだ！と思ってつい切抜いてしまいました。あの時は「ハクション大魔王」が次の番組だったけど、こちらはなんと「ラスカル」。懐かしすぎますね。それとこの秀ちゃんというのは中山秀征さんらしいですややこしいですよねぇ。新聞で見てついついあのテレビ見てしまうぐらいですから（笑）。

（No.8817/よっちゃん）

◇他にもたくさんの方々からくるわ、くるわ。どうもありがとう。編集長ってば、いろんな事してたのね（笑）

10.30　不思議サスペンス「サボテンの花・僕らの超能力戦争」紺野美沙子　田村高広
11.24　あの人　松本秀人
30　ⓃＣＯＭ◇55野球Ⓝ
1.00Ⓢ高中正義ライブ
1.30Ⓢ19ＸＸ◇2.00Ⓢヒルストリートブルース
2.55　りんご（3.05終了）

今月の「あの人」！

◆これは熊本のみの番組で「あの人この人」というんですが、熊本に同姓同名の方がいるので、HIDEちゃんではないと思います。

（No.31283／熊本県・松本家の人々さん）

◇はい。HIDEちゃんではありません、との事です（笑）

◆本当に売ってくれたらうれしいなー

（No.18936／梅本展代さん）

◇んな、むちゃな（笑）。

WE　ARE　X！大募集！

ファンクラブ宛てに、Violence In Jealousy Tour の時や、東京ドーム３DAYSの時の自分達の写真を送ってくれた人がもの凄くたーくさんいました。Very Very Thanx!さみしいのが、当分LIVEが無い為に、せっかくリキ入れて作った衣装のおひろめ場所が無い…そこで！もう、こうなったらXになりきって、写真撮って送って下さい。スペースの都合上、掲載は出来なかったケド、結構似てる人とかいるんですよねー。とにかく、送ってみて！待っています。「WE　ARE　X！」係りまで。

尚、写真の返却はしかねますので御了承下さい。ねっ。

似顔絵

No.27752／千葉県・倉持美紀さん

No.33620／Violetさん

No 17385／人沢　純さん

No.36937／北海道・石川美菜子さん

No.24591／鶴田真紀さん

No.27114／山口県・TOSHI 愛してるよ

No.20671／愛知県・内垣美貴さん

No.17822／秋田県・亜耀瓶さん

No 34141／三重県・小倉良絵さん

No.11590／熱山多寫子さん

No.33953／後藤貴子さん

No.19926／高知県・小野山香利さん

No.29838／東京都・関根京子さん

No.25844／青森県・Ｚｅｕｓ　さん

No.6395/福島県・安永有理さん

No.28355／川口知子さん

No.31572／大阪府・細川志津和さん

No.20499／森岡由紀子さん

No.26299／渡辺緑子さん

No.33836／静岡県・今井加奈子さん

No.14126／パタパタはうきさん

秋安　未惠さん

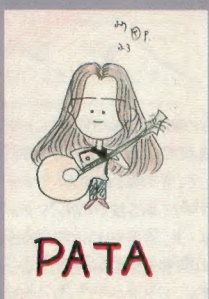
No.25707／よしこさん

HIDEが「いいなぁー。オレPATAの似顔絵って好きだなぁ」と言っていました。…

No.36277／山本弘一さん

コーナー

No.19245／秋田県・佐藤江利香さん

No.33123／広島県・渡辺智子さん

No.5662/高知県・濱田makiさん

No.36455／ＳＨＩＨＯさん

No.9753/横浜市・大須賀智子さん

No.23359／福島県・「ローマの石ひき」さん

HAPPY BIRTHDAY
LOVE HIDE
12.13

No.14126／「ひでちゃま」さん

No.33660／愛知県・廣田早麻里さん

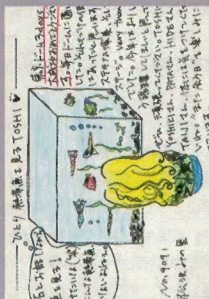
No.11118／群馬県・小林泰子さん

No.34247／Ｍｉｋａｎさん

実はこれは5枚組だったのですが、編集長がこのPATAを特に気に入られた様なので…。

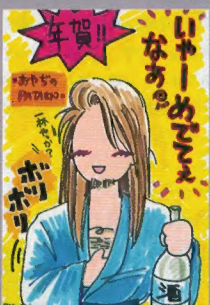
No.29908／埼玉県・鈴木　薫さん

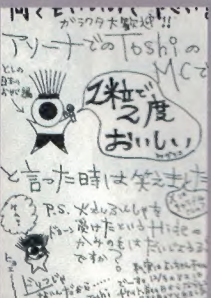
No.5144/水口静枝さん

No.33548／岡井康弘さん

No.9091/埼玉県・松沢みの里さん

No.15458／郡山市・服部あかねさん

もお、私達FCはあなたのセンスがとてもスキです。また送ってね。

No.31038／福岡県・斉藤利栄さん

No.29143／ちゃっぴーＰＡＴＡ子さん

No.28765／北沢晶子さん

No.6930/埼玉県・渋沢由樹子さん

No.26608／大阪府・しらいし　ふささん

プレゼント応募のハガキだったけど、おもしろかったので載せちゃいました（笑）

No.20839／神奈川県・小林奈央さん

No.14558／岡山県・新原正代さん

No.33912／大阪府・岡谷弘さん

"あやちん"さん

No.3228/千葉県・マンボー子太郎さん

X　ファンクラブより

最近、ファンの方の所に海賊版の販売リストやおかしなウワサの手紙などが覚えがないのに送られてくる、といった事がある様です。そして、その宛名のリストをファンクラブで流している、とのウワサもある様ですが、ファンクラブのリストを外部へ出す事・又、会報やＤＭの発送以外の、ましてや違法商品やウワサの手紙を出す為に使用するなどといった事は絶対にありません。リストだけではなく、写真やメンバーの住所・電話番号などを流すといった事も全くありません。
ここまで来ると、ファンクラブを信用して頂くという言い方しかありませんが、私達もXが大好きでこの仕事をしています。つまり、ファンのみんなの事も当然、信用しているつもりです。まして会員の中にファンクラブの名を使ってそんな事をしている人、又はウワサを流している人がいるとは思いたくもありません。が、しかし、…もしいるならば…それは、Xにとっても、通常の会員の方達にとっても、もちろん私達にとっても大変悲しい事ですよね。…
先日頂いた手紙の中に、「本屋に置いてあった音楽雑誌のX関係の応募券が全部切り取られていた」という趣旨のものがありました。こうなってしまうと、ファン同士の問題では済まなくなってしまいます。ファンクラブ宛てに送られて来たウワサの手紙や、「ヘンなものが来て困る」といった苦情の手紙に添えられてきた物にもとても悪質なものが増えています。…
上記の様な事項は、逆にファンクラブの方へお寄せ頂けると幸いです。「こんな事がありました」って…。それですぐ解決出来るかというと、難しい問題かもしれませんが、こうやって呼びかける事によって、ファンクラブの会員ではない、この様な事をしている人々に各自が気をつける事、また身近であれば忠告も可能かもしれません。…
Xのライブを体験した方、又はビデオなどでも見た事のある方ならわかると思いますが、Xのファンは前代未聞の団結力と、そのXに対する愛情の深さではどこよりも負けないと思います。たった一部の人の、ましてやＦＣ会員でない人の（会員だから偉いとかではもちろんなくて）心無い行動で、Xや、他のＸ－ＫＩＤＳ達までもが一般の方々にまで悪く言われてしまうのは悲しいですよね。…
こんな事より、もっと、もっと、楽しく、過激にいけるものが他にあるハズだし、お互いに、不愉快な気持ちは少しでも消してゆく努力は出来るハズだとも思っています。

ツアーも終わってXと会える機会がなくなったので、メンバーの自宅を探っている人がまだ居る様ですが、前回の会報を読んでいない方の為に、もう一度だけ書きます。そのような人々にメンバーは一番困っています。メンバーの自宅などに行く事によってメンバーだけでなく、その近所の方々の迷惑にもなります。「私は行っても騒いだりしない」「プレゼントを置いてくるだけ」とかそんな事は言い訳にもなりません。
電話番号を電話帳で調べてかける方が居るようですが、メンバーの自宅の番号は載っていません。その為、同姓同名の一般の方の家に間違い電話が多すぎるという苦情の電話も入っています。その方にとってはこんな迷惑な話はありませんよね。この様な行為は絶対にしないで下さい。

X　ファンクラブはソニーのフロア内で仕事をしている為、ファンの方の立ち入りは御遠慮頂いています。ここにはSTAFF ROOM 3rdのセクションもあって仕事のお客様もいらっしゃいます。他のフロアには銀行なども入っているので、関係者以外のビル内への訪問には大変敏感です。警備も厳しく行っています。理由がどうであれ、ファンクラブへ御用の方は電話かハガキ・封書でお願いします。読まないで捨ててしまうなんて事は絶対にしていません。（郵便の場合は返信ができる様な形で送って頂けると嬉しいです）

電話の回線が１本しかないというのは業務連絡でもお伝えしていますが、「つながらないっ！」と用事や聞きたい事があるみんなが必死でかけている間、ＦＣにつながった電話のうち、「イタズラ電話」「無言電話」が実は物凄い数なのです。留守番電話はPM1:00～PM6:00以外の時間です。間違えちゃったのなら仕方ないけど…本当にマイっています。聞きたい事は電話する前にいったん頭の中で整理して、必要そうならメモを御用意の上かけて頂けると助かります。それで少しでも多くの人に対処してあげられるのですから。回線に関しては現在なんとかして改善策を考慮中です。ヘンな話ですが、長電話も出来ませんので、ゴメンなさい…。（ホントはもっと話せるといいのかもしれないけど…）そして当然の事ながら、「イタズラ電話」はお断り！メンバーはファンクラブには来ません。

メンバー宛てのファンレターには、必ず、誰宛てかを明記して下さい。「X様」宛てになっていたり、何も書いていないとこちらで開封します。
送り物等もいつもたくさん頂き、ありがとうございます。メンバーの手に渡る様、こちらで保管と引き渡しは必ず行っていますが、「なまもの」に関しては、すぐに本人に渡す事が出来るとは限らないので、せっかく送って頂いても困ってしまう場合があります。（腐ってしまう、等々…）出来るだけ「なまもの」は御遠慮頂けると、せっかくのプレゼントもムダにならならずに済みますので…。

Xのファンクラブで仕事をするには？のお便りをよく頂きますが、ゴメンナサイ、現在、募集は行っておりません。また、これからも募集する予定は当分ありません。

ファンクラブスタッフ宛てにお歳暮や、チョコレートなど送って頂いた方、又、お便りなど送って下さる方、とても嬉しかったです！この場を借りて御礼を言わせて下さい。
「大量でお返事など出せず、ごめんなさい！ちゃんと全部頂きました！読みました！ありがとうございました！」

業務連絡

☆郵便物の未着について

ファンクラブではコンピューターでリストを管理しているので、発送の際の宛名シールで誰かだけ出さないで送らないということはありません。ファンクラブからの会報やお知らせのハガキの発送日は決まりしだいファンクラブの留守番電話にも入れておきます。こちらから発送後の届いた、届かないに関してはこちらでも責任は負いかねますので御了承下さい。もし「友達の会員のコには届いてるのに私には届いてない」なんていう時にはなるべく早く連絡を下さい。郵便物の未着について郵便局に問い合わせてみたところ配達ミス（誤って配達してしまう）が一番多いそうです。その理由には、建物の名前が出ていない、ポストに名札が出ていない、周囲に似たような建物・住所・名前がある、引越したあとに転送届けが出されていないなどなどです。今までにも郵便物が届かなかった事のある方は一度、住所の確認に行ってみて下さい。

★住所変更について

引越しや区画整理のために住所が変わったという人は必ずハガキでXファンクラブ住所変更係まで早めにお知らせ下さい。その際には、あなたの会員番号を必ず記入してくださいね。会員番号がないと、検索ができないので住所変更の手続きができません。それから、ファンクラブに住所変更のハガキを出す時に郵便局に方に、転送届けを出しましょう。引越し先に郵便物を送ってくれます。

☆料金不足の郵便物

メンバーへのファンレター、ファンクラブへのお手紙を書いてくれてるみなさん、どうもありがとう。毎日毎日、山のように届くお手紙をせっせと分けてます。もちろん、メンバーへのお手紙はちゃんと渡しますから心配しないで下さい。ファンレターは開封してしまうんですか？という質問がありますが、開封はしませんよ。ところで、そのお手紙、料金不足のものが異常に多いのです。一通何十円かの不足のものでもチリも積もれば山となる････。今日はお手紙の枚数が多いなぁと思う時はポストに入れる前に料金を計ってみましょう。

★会費の継続について

封筒の宛名シールの名前の下にあなたの有効期限が記してあります（例：9203→1992年3月迄 ）。
あなたの会費が切れる月に継続用紙をお送りします。有効期限が3、4月の方には今回の会報に同封してあります。継続の手続きの詳細は継続用紙に書いてありますのでよく読んで間違いのない様に手続きして下さい。記入もれ等がありますと、継続ができない場合があります。

☆会員証について

カード型会員証は届いていますか？最初の年は黒、継続をして2年目は金のカード、3年目はステンレスカードになります。カードの裏には各自で自分の会員番号と名前を記入して下さい。「継続したのにいつカードがくるの？」という方。有効期限が過ぎた次の会報に同封されます（今回は、遅れていた9月の方の金カード、10、11、12、月までの継続の方のそれぞれの継続カードです）。黒い皮付きキーホルダーも会員証です。

非売品ですので大切にしてね。そんなモノ入ってない又は壊れていた、なんていう方は連絡を下さい。

現在の会員番号は 41000番代 です。

★電話でのお問い合わせの受け付けはいつも通り
月～金／13：00～18：00
（時間外はインフォメーションのテープ）
☎03（3409）8617
毎日、たくさんのお問い合わせがあってなかなかかかりにくいと思いますが、頑張ってかけて下さい。なにせ、回線が一本しかなくて（ビルの都合上増やせもしないの。）「会報が届かない」「会員証が入ってなかった」などのクレームがあるのに電話がつながらない！という人はハガキに詳細を書いてお知らせ下さい。

No.7068 放生 志津江

寒い天候が続いていますが、風邪などひいていませんか？私はこの間、一週間寝込みました。それはそうと、今日はGUNS'を観に行きます。もっchangとMORO-sanは昨日すでに観に行ったのでした。
“花粉症に今年も悩まされそう”
となりのみよchan

足がつってたりするんだなぁ。眠かったりするんだなぁ。書く事がないので昨日の事を思い出すとGUNS'に行ってた。だからその前の日を思い出すと、もっchang達と朝の4時まで飲んでた様な気がする。その前の日は遅くまで会社にいて、その前の日は･･･毎週土曜日は飲みの日なので次の日の朝まで飲んでた訳で。結局あたしは何が書きたいんだろう。やっぱりあたしはバカだという事に気づくだけ･･････。
☆もうすぐ頭に花が咲くと思われるMORO☆

涙声の不安そうなみんなの問合わせ電話をとるのはやっぱり凄くツラかった。「他の人もかけてるからもう切るからね」って言ってもなかなかTEL 切らない子がいたり…。前向きにいこう、ね？Xはまだまだいろんなものをブチ壊していくんだから。後ろを振返っちゃいけない。…と私は思います。もちろん、大切な思い出や気持ちは失くさずに…ね。Xは続くよ。続くはず！休業中も、みんなに少しでも動いているXを伝える為に、ファンクラブはフル回転で頑張っちゃうからね。…みんなで乗りきって行こうよ。不安な気持ちは前に進むパワーに変えてさ。――― 今月は「THE MAD CAPSULE MARKET'S」「STEVIE RAY VAUGHAN」「DINOSAUR Jr 」（バラバラだわ）ばっか聞いてたな。LIVEは当然ながらGUNS'N'ROSESとTHE BLANKEY JET CITYに打ちのめされました。○○やん、ステージでお酒飲みすぎて酔っぱらうのもうやめてね。でもそんなとこがいいんだけど。（なんだそりゃ）
ハレンチもっchang

X-PRESS Vol.10 発行日／1992年2月28日　表紙、裏表紙／X&デザイン
編集、発行／東京都渋谷区渋谷2-16-1 日石渋谷ビル10F ソニーレコード STAFFROOM 3rd X FAN CLUB 03(3409)8617
SPECIAL THANX／"BEAUTIFUL SUNDAY" TUCHIYA, "HANAJIRUIWA" MAKOTO

This type of thinking
the success of
ome from lov
ough the barriers
hrill T
identiq
de.